ARTS

4台ピアノと8人のピアニストによる饗演

～ラフマニノフ生誕150年～

プログラム

ラフマニノフ／ヴォカリーズ

ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第2番

ラフマニノフ／2台のピアノのための組曲 第2番より
1.序奏、3.ロマンス、4.タランテラ

ガーシュイン／ラプソディ・イン・ブルー

ラヴェル／長尾 淳 編曲　ボレロ

出演
松本和将
中桐望
梅村知世
中島尚子
友光雅司
重利和徳
三好朝香
稲垣拓己

11/16 2023 (THU.) 19:00開演（18:00開場）

岡山シンフォニーホール大ホール

入場料(全席指定)　一般 3,000円　ユース 1,000円

※未就学児童の入場はお断りいたします。また、小学生以上の場合は入場券が必要です。
※やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更となる場合があります。
※当ホールには駐車場がございません。公共交通機関のご利用をお願いします。

主催：岡山市/公益財団法人岡山文化芸術創造/おかやまアーツフェスティバル実行委員会
後援：おかやまアーツフェスティバル事業運営委員会

公演に関するお問合せ
おかやまアーツフェスティバル実行委員会事務局
TEL 086-224-1950　FAX 086-234-1968　MAIL oka-artsfes@ocac.jp

<プレイガイド>
岡山シンフォニーホールチケットセンター　TEL086-234-2010
岡山芸術創造劇場ボックスオフィス　TEL086-201-2200
ぎんざや　TEL086-222-3244
イープラス　https://eplus.jp/
チケットぴあ（P コード:249-562）　https://t.pia.jp/
ローソンチケット(L コード:62943)　https://l-tike.com/
岡山シンフォニーホール/岡山芸術創造劇場 オンライン・チケット
https://piagettii.s2.e-get.jp/ocacticket/pt/

おかやまアーツフェスティバル2023

■主催　岡山市／公益財団法人 岡山文化芸術創造／おかやまアーツフェスティバル実行委員会
■開催期間　全体期間　：２０２３年９月１日（金）～２０２３年１１月２６日（日）
メイン期間：２０２３年１１月４日（土）～２０２３年１１月２６日（日）

桃太郎のまち岡山

4PIANOS 16HANDS

松本 和将

日本音楽コンクール優勝、全賞を受賞。ブゾーニ国際ピアノコンクール第 4 位、エリザベート王妃国際音楽コンクール第 5 位入賞。これまでにプラハ交響楽団、プラハフィル、ベルギー国立オーケストラ、読売日響、日本フィル、新日本フィル、東京交響楽団、東京フィルなど、多くのオーケストラと共演。2016年より「松本和将の世界音楽遺産」と名付けたリサイタルシリーズを開始、東京公演・岡山公演を始め全国に広げている。またコロナ禍を機にオンラインでも活動も積極的に取り組みはじめ、YouTube・オンラインサロン・Twitter などで自身の演奏動画の他深い見識に基づく解説やつぶやきなどをアップし話題となっている。これまでに2枚のレコード芸術特選盤（「展覧会の絵」「後期ロマン派名曲集」）を含む 24 枚の CD をリリース。東京音楽大学准教授、名古屋音楽大学ピアノ演奏家コース客員准教授として、後進の指導にもあたっている。

中桐 望

岡山市出身。岡山城東高校を経て、東京藝術大学音楽学部を首席で卒業。同大学院修士課程を首席で修了。第 78 回日本音楽コンクール第 2 位。第 3 回ロザリオ・マルシアーノ国際ピアノコンクール第 2 位。第 58 回マリア・カナルス国際音楽コンクール第 2 位・聴衆賞受賞。第 8 回浜松国際ピアノコンクールでは、歴代日本人最高位となる第 2 位を受賞し注目を集める。2014 年よりポーランドで研鑽を積み、2015 年度日本ショパン協会賞受賞をはじめ、岡山芸術文化賞・グランプリ、福武文化奨励賞、エネルギア音楽賞、マルセン文化賞など受賞多数。現在は岡山を拠点に国内で演奏活動を行う他、後進の指導にも力を注いでいる。

梅村 知世

岡山県出身。4 歳からピアノを始め、岡山県立岡山城東高等学校を経て、東京藝術大学を首席で卒業。同大学院修士課程修了。文化庁新進芸術家海外研修生として渡独、ローム・ミュージックファンデーション奨学生としてベルリン芸術大学修士課程、及び国家演奏家資格課程を修了。現在日本やドイツを中心に演奏活動、後進の指導を行っている。第 34 回ピティナ特級グランプリ及び聴衆賞を受賞。第20回シュナーベル国際コンクール第 2 位、第 17 回ロベルト・シューマン国際コンクールにて最高位を受賞。第 12 回岡山芸術文化賞グランプリ、2018 年度福武文化奨励賞を受賞。オクタヴィア・レコードより CD「シューマン Vol.1」「シューマン Vol.2」をリリース。

中島 尚子

岡山市出身。京都市立音楽高校（現京都堀川音楽高校）、くらしき作陽大学音楽学部音楽学科モスクワ音楽院特別演奏コース卒業。これまでに松本晃子、井内博子、柳井修、大畑博貴、田中美鈴、アンドレイ・ピサレフの各氏に師事。第 31 回山陽学生音楽コンクール第 1 位。第 52 回全日本学生音楽コンクール大阪大会入選。第 1 回ノーヴィ国際音楽コンクール第1位。第 75 回読売新人演奏会出演。第6回かやぶき音楽堂デュオコンクール連弾部門優勝。また国内外の著名なアーティスト、オーケストラと共演するなど、ソロ、ピアノデュオ、室内楽と幅広く演奏活動を行っている。現在、くらしき作陽大学、山陽学園短期大学非常勤講師。倉敷コール・クライネ、合唱団玄ピアニスト。日本ピアノ教育連盟会員。ピティナ正会員。

RACHMANINOFF

友光 雅司

備前市生まれ。6歳よりピアノを始める。桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業後、オランダへ渡り、06年ロッテルダム音楽院大学院修了。若い芽のコンサートには93年、96年、99年と出演し、NHK岡山放送局長賞、指揮者賞、岡山県知事賞、遠山賞受賞。03年イタリア　サンジェミニ国際ピアノコンクールにてグランプリ受賞。これまでに日本、アメリカ、スロバキア、オランダ、イタリア、オーストリア、ベルギーでコンサート、リサイタル出演。ソロリサイタルはもとより室内楽、音楽祭、オーケストラのソリストとして、精力的に演奏活動を行っている。

重利 和徳

岡山城東高校、東京藝術大学音楽学部器楽科、くらしき作陽大学音楽部音楽学科モスクワ音楽院特別演奏コース卒業。くらしき作陽大学専攻科ピアノ専攻修了。筒井恵子、日高七重、笠間春子、アンドレイ・ピサレフ、ウラディミール・オフチニコフ、山崎孝の各氏に師事。フッペル平和祈念第 13 回島栖ピアノコンクールにてフッペルグランプリ及びコンチェルト大賞受賞。第 9 回上代記念音楽コンクール、第 14 回・第 16 回ベーテン音楽コンクールにて最優秀指導者賞受賞。WINER MUSIC SEMINAR(International Master Classics 2013）に　て、Johannes Kropfitsch 師に師事。現在、くらしき作陽大学・作陽短期大学講師。全日本ピアノ指導者協会（PTNA）正会員、日本ピアノ教育連盟会員、岡山県演奏家協会々員。

三好 朝香

岡山市出身。 岡山城東高等学校を経て、 東京藝術大学・同大学院修士課程を修了し、 現在オーストリア国立モーツァルテウム音楽大学にてジャック・ルヴィエ氏に師事。ラフマニノフ国際コンクール（ロシア）にて第 1 位及び REGAL 社特別賞受賞、PTNA ピアノコンペティション特級銅賞、 日本ショパンコンクールファイナリスト、 ショパン国際ピアノコンクール inASIA プロフェッショナル部門 2 位をはじめ数多く受賞。 2021 年ショパンコンクール（ポーランド）出場。東京藝術大学奏楽堂モーニングコンサートにソリストとして選抜され藝大フィルハーモニア管楽団と共演。 室内楽木曜コンサート出演者にも選出される。 東京交響楽団、大阪交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団など多数オーケストラと共演。 PTNA 演奏会員。 日本ショパン協会正会員。全日本ピアノコンクール審査員。

稲垣　拓己

6歳からピアノを始め、第 69 回全日本学生音楽コンクール中学校の部において全国大会第1位。2017 年には第 26 回国際音楽祭「ヤングプラハ」に招かれ、チェコ・プラハ各地でリサイタル。ファイナルガラコンサートにも出演しプラハ国民劇場オーケストラと共演。2018 年イタリアで開催された第 34 回ヴァルセシア国際音楽コンクール第 3 位。同年第 8 回オージモ国際ピアノコンクールで最年少となる第1位を獲得したことにより、2019 年マルケ州の 2 つの音楽祭に招かれ FORM−オーケストラと共演。現在、特別特待奨学生として東京音楽大学ピアノ演奏家コースに在学し、川島基、海瀬京子、佐藤彦大各氏の下で研鑽している。